

# スキマタイムズ

もっとお互いを理解するための場や時間を

日本自立生活センター自立支援事業所 2017年5月29日発行 第74号

## JCIL合同交流会

日本自立生活センター・ワークス共同作業所・自立支援事業所の合同交流会のお知らせです。

JCILは、地域で自分らしく暮らす！を実現するために、様々な活動や事業を行っています。

今年も、この1年間を振り返って、それぞれの活動を報告しあい、これからを考える会を開きたいと思います。

自立支援事業所の利用者さんや介助者さんも、ぜひこの機会にJCILの活動を知ってくださればうれしいです！

6月23日(金)  
13:30-16:30  
京都市地域・多文化交流ネットワークセンター



### こころとからだをすっきり！ヨガタイム

ヨガで自分の身体と向き合ってみませんか？ヨガの目的はきれいなポーズをとることではありません。その日の身体がどんなふう to 動くか動かないか、意識を自分に向ける時間です。呼吸が深くなり、肩こり、腰痛、疲労感もやわらぎます。もちろん腰痛予防にもいいですよ！ぜひ参加してみてください♪ 講師は石田久美さんです。

★ヨガ：全身をうごかすヨガ

日時：6月12日((月))

17:00-18:15 (OPEN16:45)

場所：油小路事務所2F

持ち物：動きやすい服装・タオル・飲み物

参加費：無料

\*このヨガクラスは、JCIL自立支援事業所の利用者と家族・介助者を対象にしています。



日本自立生活センター自立支援事業所 編集担当：岡山・橋口

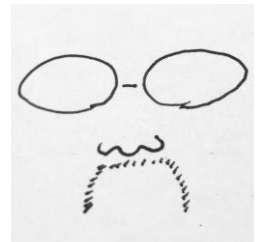
TEL:075-682-7950 E-mail:jcil-kyoto@jcil.jp URL:http://www.jcil.jp/zigyosho/index.html

4月から職員が1名増えました。  
さっそく紹介したいと思います。  
どうぞよろしくお願いいたします。

## 職員自己紹介

- ① なまえ ② JCIL との関わりはいつから？  
③ きっかけは？ ④ どんな仕事をしていますか？  
⑤ A: 大切にしていること B: これからしたいこと

- ① 橋口 昌治 (はしぐち しょうじ)  
② 仕事では 2016 年 8 月からです。  
③ ヘルパーの高橋慎一さんの紹介です。  
④ 電話番号や入力作業、スキマタイムズの編集などを行っています。  
⑤ A: 食べることと寝ることです。  
B: 読みたい本をゆっくり読んでいきたいです。



## 第33回 DPI 日本会議 全国集会 in 京都 そうだ京都へ行こう 誰も取り残さないインクルーシブな社会へ

DPI (Disabled Peoples' International) は、世界 130 カ国以上にある障害当事者ネットワークです。日本の DPI には、障害種別を超えた 95 団体が加盟していて、国内で毎年開いている全国集会在、今年は京都市であります。JCIL から多数登壇・参加の予定です。盛り沢山な内容となっているので、ぜひ参加してみてください。

★日時：6月3日(土) 13:30-20:00、4日(日) 10:00-16:30

★会場：ホテルルビノ京都堀川

〒602-8056 京都市上京区東堀川通下長者町下ル3-7

★参加費：3,000円(介助者で資料が必要ない場合は無料)

### 1日目：6月3日(土) (13:30~20:00 受付開始13:00)

- ・認定NPO法人DPI日本会議2017年度総会 13:30~16:00
- ・特別報告「京都府障害者権利条例の検証と私達の期待するもの」16:15~17:00  
京都府健康福祉部障害者支援課(調整中)  
矢吹文敏(JCIL代表、DPI日本会議全国集会in京都実行委員長)
- ・懇親会 18:00~20:00(要事前申込)



### 2日目：6月4日(日) (10:00~16:30 受付開始9:30)

- ◆午前の部…全体会「誰も取り残さないインクルーシブな社会へ」(10:00~12:30)
  - 【第一部】特別報告「誰も取り残さないインクルーシブな社会へ～持続可能な開発目標(SDGs)～」  
報告者：紺屋健一(国際協力機構(JICA)企画部SDGs推進班参事役)
  - 【第二部】いまこそ、障害者基本法改正を！
    - 報告「障害者基本法改正のDPI試案について」  
報告者：尾上浩二(DPI日本会議副議長、内閣府障害者施策アドバイザー)
    - シンポジウム「障害者基本法の改正に向けて」  
シンポジスト：久保厚子(全国手をつなぐ育成会会長)、加納恵子(関西大学社会学部教授)、竹下義樹(日本盲人会連合会長)、本條義和(全国精神保健福祉会連合会理事長)
- ◆午後の部…分科会(13:30~16:30)
  - 分科会① 地域生活「誰も取り残さない地域生活—地域の実践から見えてくるもの—」
  - 分科会② 教育「地域でインクルーシブ教育を実体化するために」
  - 分科会③ 障害女性「私は私 一人ひとりが自分らしくあるために」
  - 特別分科会① 相模原事件が問いかける優生思想
  - 特別分科会② 情報保障、コミュニケーション「地域でつながり、自分らしく生きるために」

# 精神保健福祉法が改正される！？ で、それで？Part62

自立生活満喫中のリツコさん  
でもあんまり難しい話は苦手…



障害者制度改革について  
勉強中のタクオさん  
小難しいこともやさしく(?) 解説



新緑がきれいで、日が長くなって、気持ちいい季節やねー

そうやねー。でも、ゲリラ豪雨とかは、勘弁してほしいわー。  
で、今日は何の話？

あっ。うん。国会で審議中やったね。確か、「措置入院」患者を監視しようとするんだっけ？  
今、どうなったんやろう？

そうやねー。森友学園や加計学園、政府がなにかと自分に不利なことを隠そうとしてる感じだしね。共謀罪も、政府が好き勝手に国民を犯罪者にできる感じで、いややわー

前も言ってたね。相模原事件の容疑者、精神病やったわけでないのに、あの事件の再発防止策として、今回の改正があるんよね。なんか、政府は精神障害者をやり玉にあげてる感じで、腹立たしい！

それなのに、精神病院や措置入院のそもそもの問題を問わずに、措置入院患者をずっと監視しよう、みたいな方向になっちゃってるのね。悲しい。

精神障害のない人も、、、かあ。

そうかあ。実際、私たち、精神病院のこととか知らないもんね。偏見もいっぱいもってると思う。ちょっとずつでも、接点、関わりをもっていきたい！

そやねー。でも、6月は梅雨入りの季節でもあるね。外出しにくくなるけど、自然の動植物には恵みの雨だね。

前は、精神保健福祉法改正の話をしたよね。なんとなく覚えている？

参議院ではもう可決されたよ。次に、衆議院で審議の予定。会期が延長しなければ、そのまま審議未了で廃案ということもあるけど、国会、いまいろいろあるから、会期延長するかもね

うんうん。うさんくさいもの、やばいものが多いよねー。この精神保健福祉法改正も、そうしたものの一つ。

ほんとにそうだね。今回の事件は、精神病でもない人を入院させた精神病院の問題、あるいは措置入院制度の問題ではあっても、精神障害のある人の問題ではない！

そして、もっとも大きな問題は、障害者を排除したい、隔離したいという、社会全体の意識や構造のはず。政府の対応としては、障害のある人を排除しない、隔離しない、共に生きる、必要な支援を拡充する、そうした方向をはっきり打ち出すことにあったはず。

うん。何度も言うけど、日本は、世界最大の精神病院依存国家。世界中の精神病院のベッドのうち、5分の1が日本にある。そこに、精神障害のある人もない人も押しこめている。そして、18万人もの人が、外から鍵つきの「終日閉鎖」の病棟に入れられている。

うん。知的障害や認知症でもともと精神障害のない人もいるし、もう治療の必要のない人もいる。こういう隔離閉鎖の人権侵害の状況こそ、共生社会をめざすためには改善していかないといけないんだ。

そして、もう一つ、精神障害があるから、あるいは重たい精神障害があるから、あるいは他害のおそれがあるから、入院し続けるのは仕方ない、というのも大きな間違い。精神障害は、閉じ込めて治療されるものでなく、地域の間人関係の中で、受け止められていくものだし、他害のおそれは単純に警察の仕事。ぜったい精神病院の仕事でない。

# JCIL & WORKS 2017

## アートフェスタ

ART FESTA

# テーマ「生」作品募集中!!

6月30日まで(必着)

**場所** 京都市地域・多文化交流ネットワークセンター

**日程** 2017年8月19日-21日

障害のある人が地域や施設で生活していく中で自分を表現する手段としての芸術、工芸の作品を募集します。現在の生活や趣味を一步前進、進化させ新たな挑戦をするイメージした作品を募集します。

障害のある人がどのようなことに挑戦して創作活動をしているのかを作品を通して見てもらう場とします。

今年のテーマは「生」です。「生きる」「生産」「生まれる」「生活」「先生」「生徒」「生卵」等々、障害のある人・その周りの人達、皆さん、「生」についてインスパイアしてください。今年も素晴らしい作品をお待ちしています。

でも、「なまもの」はカンニンして下さい。

**募集作品** 絵画、陶芸、写真、書、彫刻、その他  
**応募資格** 障害のある個人又はグループ及びその関係者

**応募方法** 別紙(申込書)に必要事項を記入の上、事務局まで送付してください。

**作品形態** 絵画、写真、書

→500mm(幅)×1,500mm(高さ)

彫刻、陶芸、工芸等

→500mm×500mm

**出品料** 無料(搬入、搬出の経費は各自負担)

**※募集要項は JCIL・ワークス共同作業所で配布**

**詳しくはアートフェスタ係(担当/大崎)**

TEL: 075-682-3201 FAX: 075-682-3330

E-mail: info@kyoto-j-works.com

### 新編集者よりごあいさつ

このスキマタイムズの編集を、長年に渡りつとめた横川が3月で退職し、その後任を前号より2名で引き継ぎました。以後、どうぞよろしく願いいたします。

- みなさんはじめまして。岡山と申します。私は難病の車いすユーザー当事者で、1年前から勤務させていただいています。週の半分くらい、事業所3階や相談室や本体にいますので、気軽に声をかけてください。スキマタイムズに関するご意見やアイデアなどあれば、ぜひ教えてください。よろしく願いします。(岡山祐美)
- スキマタイムズの編集を担当することになりました橋口です。昨年の8月からJCILで働き始めました。電話やメールで名前を見聞きしたりされた方もおられると思います。普段は事業所の3階にいます。顔は2ページ目の職員紹介を参考にして下さい。(橋口昌治)